

# 目 次

配電系統における電力品質の現状と対応技術	配電系統電力品質技術 専 門 委 員 会
委員会組織	( 1 )
第1章 まえがき	( 5 )
1-1 委員会設立の経緯	( 5 )
1-2 研究内容の総括	( 5 )
1-3 研究成果の活用	( 6 )
第2章 配電系統における電力品質規格	( 6 )
2-1 国際規格の動向	( 6 )
2-1-1 EMC の概念	( 6 )
2-1-2 電力品質に係わる国際規格など	( 8 )
2-1-3 IEC での国際規格検討状況 (WG 活動)	( 11 )
2-1-4 IEC 電力品質測定法規格	( 12 )
2-2 国内規格ならびに法規制	( 12 )
2-2-1 電力品質規定	( 13 )
2-2-2 製品規格	( 17 )
2-3 諸外国での取り組み状況	( 25 )
2-3-1 電力品質実態把握	( 25 )
2-3-2 公的規格の策定状況	( 29 )
2-3-3 各国の電力品質規格など	( 29 )
第3章 電力品質の実態評価	( 30 )
3-1 実態調査の実施方法	( 30 )
3-1-1 測定対象の選定	( 30 )
3-1-2 測定器の仕様	( 32 )
3-1-3 測定サイト数ならびに測定期間	( 36 )
3-1-4 測定器取付箇所	( 36 )
3-2 測定結果の分析	( 40 )
3-2-1 供給電圧の状況	( 41 )
3-2-2 電圧ディップ/スウェル (瞬時電圧低下/上昇) の発生状況	( 47 )
3-2-3 電圧フリッカの発生状況	( 53 )
3-2-4 電圧不平衡の状況	( 60 )
3-2-5 高調波電圧ひずみの状況	( 67 )
3-2-6 次数間高調波電圧ひずみの状況	( 85 )
3-2-7 電力品質の実態 (総括)	( 93 )
3-3 電力品質実態評価手法の提案	( 93 )
3-3-1 電力品質測定方法の提案	( 93 )

3-3-2	データ処理の留意点	(103)
3-3-3	機器耐量からみた評価手法の提案	(103)
<b>第4章</b>	<b>電力品質による障害事例</b>	<b>(116)</b>
4-1	障害発生事例	(116)
4-1-1	障害事例一覧	(116)
4-1-2	障害事例	(116)
4-1-3	トラブルシューティング	(118)
4-2	電気機器のイミュニティレベル	(119)
4-2-1	イミュニティレベルの現状	(119)
4-2-2	耐量向上技術	(124)
<b>第5章</b>	<b>電力品質の維持・対策技術</b>	<b>(127)</b>
5-1	障害発生防止	(127)
5-2	電力品質安定化技術	(131)
5-2-1	配電系統用機器	(131)
5-2-2	需要家設備用機器	(138)
<b>第6章</b>	<b>電力品質の今後の動向と課題</b>	<b>(143)</b>
6-1	実態調査結果の活用方法	(143)
6-1-1	EMC規格検討への活用	(143)
6-1-2	電力品質分析手法への適用	(143)
6-1-3	電力品質変動範囲の予測	(143)
6-1-4	電気機器設計への活用	(143)
6-1-5	各電力会社の電力品質レベル比較	(143)
6-1-6	個別事項	(143)
6-2	電力品質に影響を与える要因と動向	(144)
6-2-1	供給電圧	(144)
6-2-2	電圧ディップ	(144)
6-2-3	高調波電圧ひずみ	(144)
6-2-4	電圧フリッカ	(144)
6-3	今後の電力品質実態調査	(144)
付録1	EMC関連規格概要	(146)
付録2	海外調査結果	(172)
付録3	IEC SC77A 国内委員会フリッカメータ ad-hoc W/G 報告書抜粋	(177)
付録4	電力品質障害事例(アンケート結果)	(188)
付録5	電力品質のシミュレーション技術	(208)
付録6	配電線のインピーダンス	(214)
付録7	「配電系統電力品質技術専門委員会 電力品質に関する研修会」概要	(219)
付録8	「高調波電流発生抑制対策事業に関する調査および研究開発」報告	(221)
付録9	アンケート様式(電力会社用・工業会用)	(229)
付録10	用語の解説	(235)